

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年11月20日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 大島令子

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>学校になじめない児童生徒の居場所づくりについて</p> <p>(1) 子どもの生きる力をはぐくむために教師がどのように受け止め、学校の理念として教育していくのか伺う。</p> <p>(2) 教育支援センター（N-ハウスあい）の役割は現在どのようなか。</p> <p>(3) 市内3中学校と南小学校に設置されたフリースクールのきっかけと現状はどのようなか。</p> <p>(4) 令和6年度にイオンモール長久手に開設されたフリースクールの現状はどのようなか。</p>	
2	<p>ギガスクール構想について</p> <p>令和3年度半ばから全小中学生に1人1台タブレットが貸与され、ギガスクールが始まった。導入の効果と今後について以下伺う。</p> <p>(1) タブレットを使用した指導方法について、導入当初、教師のICTの習熟度により指導に差が出るのが懸念された。ICT支援員を配置することで対応してきたとのことだが、効果と今後について伺う。</p> <p>(2) ギガスクールにより子どもたちの学習環境はどう変化したか。</p> <p>(3) タブレットを活用する教育の導入は、学習内容の面で子どもたちに何を期待し、またその効果はどのようなか。</p>	

	<p>(4) タブレットは3分の1がリース契約、3分の2が購入であった。令和7年度半ばには5年目を迎えるが、継続して使用できるのか。</p>	
3	<p>本市の経常収支比率が約95%を超え、財政に余裕がない現状の中で、市長の公約は実現できるのか</p> <p>(1) 市長公約が『長久手まちづくりビジョン』ロードマップとして公表された。大きく分けて任期内に実現できそうな事業と、道筋を立てることができる事業に分かれると思うが市長はどのように公約を実現しようと考えているのか伺う。</p> <p>(2) 事業総点検を行っているが、これにより公約実現にまわせる予算はどの位捻出できそうか。</p> <p>(3) 事業総点検での見直しに際しては、政策ごとに評価基準のようなものを定めて行っているのか。その中に市民の意見が反映される仕組みはあるのか。</p>	